

さあ！博物館の展示について議論しよう 平成最後の侃々諤々！パート2

日時 平成31年3月3日（日）13時00分～17時00分

場所 神奈川県立歴史博物館 1階会議室(神奈川県横浜市中区南仲通5-60)

参加者 学会員 非学会員等 30名程度

博物館にとって展示事業は館運営の中で非常に高いウエイトを占めている。館のミッションや研究員の専門分野等により、多岐に渡る展示事業が具現化されている反面、事業経費の削減、研究員の減少、定年等による世代交代、施設や機器の老朽化等々、事業展開に際しての課題も多い。

多くの館が開館以来数十年を経ている傾向にある中、開設当時のミッションを踏襲するのか、または、新たなニーズや展示手法の革新に対応した事業展開を行うのか等、展示に関わる様々な課題が現出している実態がある。

本年度、本研究会は博物館の表舞台である展示について議論する年とし、第一回は各分野の研究者の方々を招いて、それぞれの分野の使命とその使命達成にあたっての課題について討論した。第2回目は神奈川県立歴史博物館を会場として展示の視察を行った上で参加者間での議論の場とする。

研究会スケジュール（プログラム）

12:30	受付開始
13:00～13:20	研究部会趣旨説明及び第一回研究部会の振り返り（20分） 新 和宏(JMMAコミュニケーション・マネージメント研究部会長)
13:20～14:10	神奈川県立歴史博物館常設展及び特別陳列「屏風をひらけば」の視察 自由見学及び展示関係の質疑応答 橋本僚太氏(神奈川県立歴史博物館 中世美術部門)
(休憩)	
14:50～15:15	神奈川県立歴史博物館の取り組み事例(考古部門) 千葉毅氏(神奈川県立歴史博物館)
15:15～15:40	神奈川県立歴史博物館の取り組み事例(美術部門) 角田拓朗氏(神奈川県立歴史博物館)
15:40～17:00	集団討論 平成最後の侃々諤々！パート2・・・ ファシリテーター：新 和宏

お申込・お問合せ

日本ミュージアム・マネージメント学会 事務局
〒135-0091 東京都港区台場2-3-4 (株) 乃村工藝社内
電話・ファックス 03-3570-2498
E-mail kanri@jmma-net.org

JMMA
JAPAN MUSEUM MANAGEMENT ACADEMY